

HYPER64 NEOGEO64™

ハイパーネオジオ64

LVS-MA JAMMA筐体用メイン基板ユニット 取扱説明書

目 次

はじめに.....	1
安全上の注意.....	2
製品仕様.....	3
梱包の確認.....	4
各部の名称・端子類の配置.....	5
メイン基板ユニットの取付.....	6
ソフトカセットの脱着.....	7
56ピンカードエッジコネクタ端子配列表.....	8



- ◆本製品を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、十分に理解してください。
- ◆この説明書は、お読みになった後、いつでも使用できるように必ず所定の場所に保管してください。
- ◆この説明書と合わせて、搭載する筐体の取扱説明書もお読みください。

はじめに

このたびは、お買い上げ誠にありがとうございます。

本書は、本製品の所有者、管理者、運営者の方を対象としたものです。

本書では、設置、運営、保守、点検、移動など、本製品を安全にご利用いただくための方法が説明されています。本製品の設置、運営、保守、点検、移動などにあたっては、本書を熟読、理解された方が行うようにしてください。また、本書は、日常運営時など、必要な際にすぐ見られるよう大切に保管してください。

本製品の部品交換、保守、点検、異常時の対処は店舗メンテナンスマン又は技術者の方が行ってください。

《店舗メンテナンスマン》

店舗メンテナンスマンとは、AM機器のメンテナンスの経験を有し、AM機器の所有者及び運営者の管理のもとに、AM施設内または店舗内で、日常的にAM機器の組立設置、保守点検、ユニット及び消耗部品の交換などを通じて機器の保守管理に携わる人をいう。

《技術者》

技術者とは、AM機器製造メーカーで機器の設計、製造、検査、メンテナンスサービスに携わる人、並びに大学、高校あるいは専門学校などにおいて、機械工学または電気工学の単位を取得し、もしくは取得した人と同等の知識を持ち、日常的にAM機器の保守管理、修理に携わる人をいう。

※本書を破損、紛失された場合、本書裏表紙に表記された弊社技術サービスセンターまでご連絡ください。

安全上のご注意

この「安全上の注意」には、人身事故や財産への損害を未然に防ぐと同時に、本製品を安全に使用していただくために必ずお守りいただきたい事項を記載しています。これらの事項を十分に理解した上で、本製品をご使用ください。

◎シグナルワードについて◎



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。



- ◆本製品を指定された筐体以外では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。
- ◆本書の説明、指定の手順に従って設置してください。手順に従わない場合、感電事故やケガの危険があります。
- ◆次の場合は、直ちに電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いてください。
もし、そのままの状態で使用すると火災や感電などの事故の原因となります。
 - ◎故障をおこした場合
 - ◎破損した場合
 - ◎内部に水や異物などが入った場合
 - ◎発煙や異臭、異音が生じた場合
- ◆筐体背面にある通気穴を壁などでふさがないでください。装置内部が高温となり火災や故障の原因となります。
- ◆保守をする際には必ず本体の電源を切ってから行ってください。電源を切らない場合、感電事故の原因となります。
- ◆各種基板の修理は当社にて行いますので、テスターを使つての導通検査は行わないで下さい。テスターの内部電圧でICが破壊される場合があります。
- ◆お客様ご自身による模倣、改造行為は、絶対に行わないでください。火災や感電事故の原因となります。
- ◆機械に使用する部品は、当社指定のもの以外を使用しないでください。事故や故障の原因となります。
- ◆本製品の各コネクタの接続は、確実に行ってください。差し込み不足や、誤った接続は火災や感電などの原因となります。

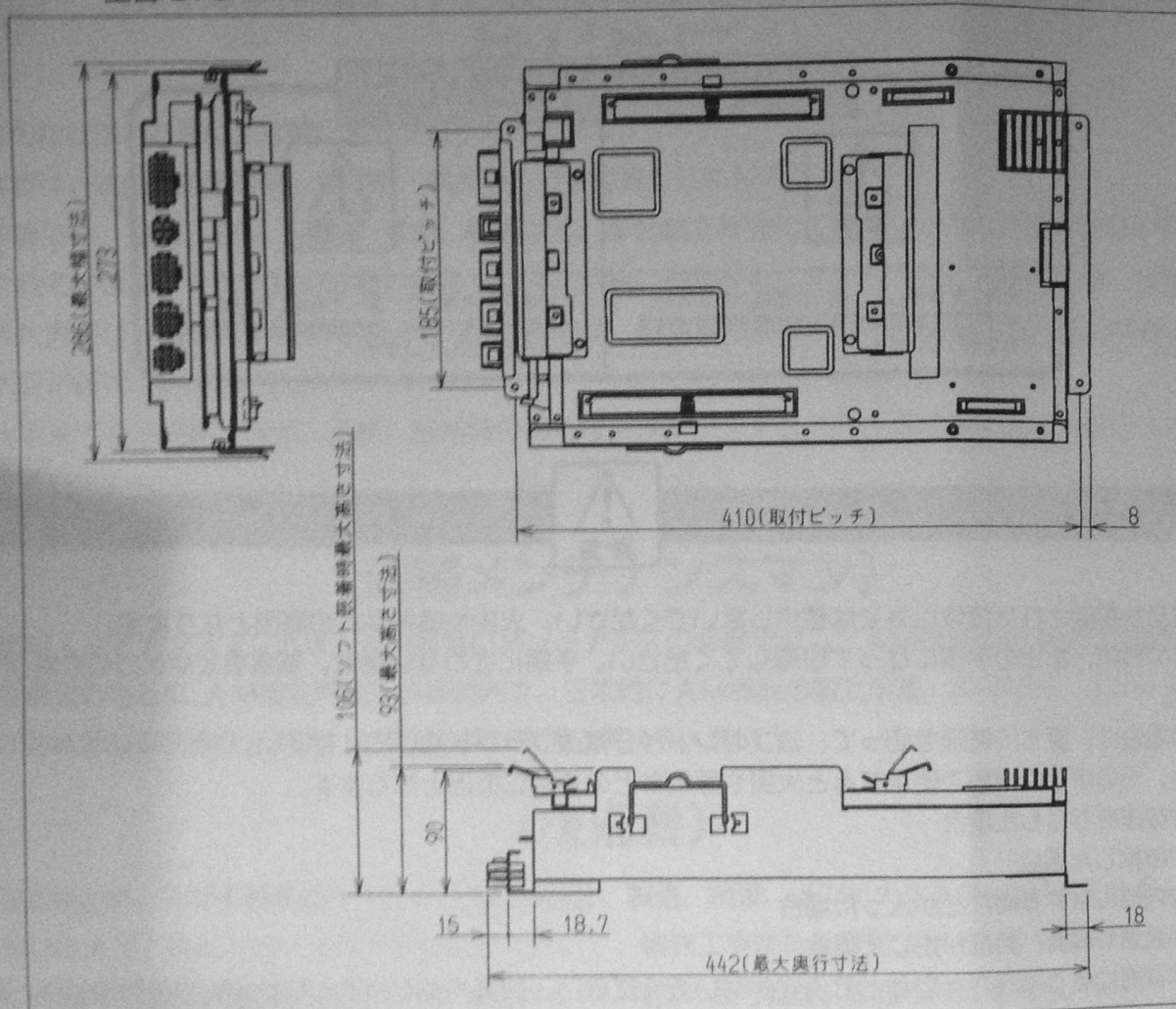


- ◆使用適用温度（周囲温度）5℃～35℃の場所に設置してください。適用温度の範囲を超えると故障の原因となります。
- ◆移動・運搬の際は、大きな衝撃を与えないように注意してください。破損や故障の原因となります。
- ◆本製品を廃棄する場合は、法令に従った収集・運搬および処分を行ってください。
- ◆本製品を廃棄する際の収集・運搬および処分を他に委託する場合は、各々専門業者に委託してください。

製品仕様

○メイン基板ユニット 仕様

型番:LVS-MA



- | | |
|------------|---|
| 1) 寸法 | 286 (W) × 442 (D) × 93 (H) [mm] (ソフトカセット未装着時) |
| 2) 重量 | 8kg |
| 3) 必要電源容量 | DC+5V.....7A以上
DC+12V.....1A以上 |
| 4) 接続端子 | 3.96ピッチ 56ピンカードエッジコネクタ (JAMMA仕様) |
| 5) ソフトカセット | ハイパーネオジオ64 ソフトカセット |
| 6) 運営条件 | 屋内用 |
| 7) 使用適用温度 | 5℃～35℃ |

※表記されている内容は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご注意ください。



- ◆本製品は、「ハイパーネオジオ64 ソフトカセット」専用のメイン基板ユニットです。
「ハイパーネオジオ64 ソフトカセット」以外のソフトカセットは使用できません。
- ◆以下の専用筐体用「ハイパーネオジオ64 ソフトカセット」は使用できません。
 - ラウンドトリップRV
 - オフビートレーサー
 - ビーストバスターズ セカンドナイトメア

○使用可能な筐体

- SNK製 汎用JAMMA筐体(一部除く)
- SNK製 MVS筐体全機種
- SNK製 スーパーネオ29 タイプII

※従来のハイパーネオジオ64対応のスーパーネオ29 タイプIIに搭載する場合は、別売の「電源変換配線ハーネス(品番374200666)」を使用してJAMMA仕様に交換してください。
※本製品は、スーパーネオ29シリーズのTFVタイプでは使用できません。



- ◆本製品を他社製筐体で使用しないでください。事故や故障などの原因となります。
- ◆本製品を上記以外のSNK製筐体で使用しないでください。火災や感電などの原因となります。

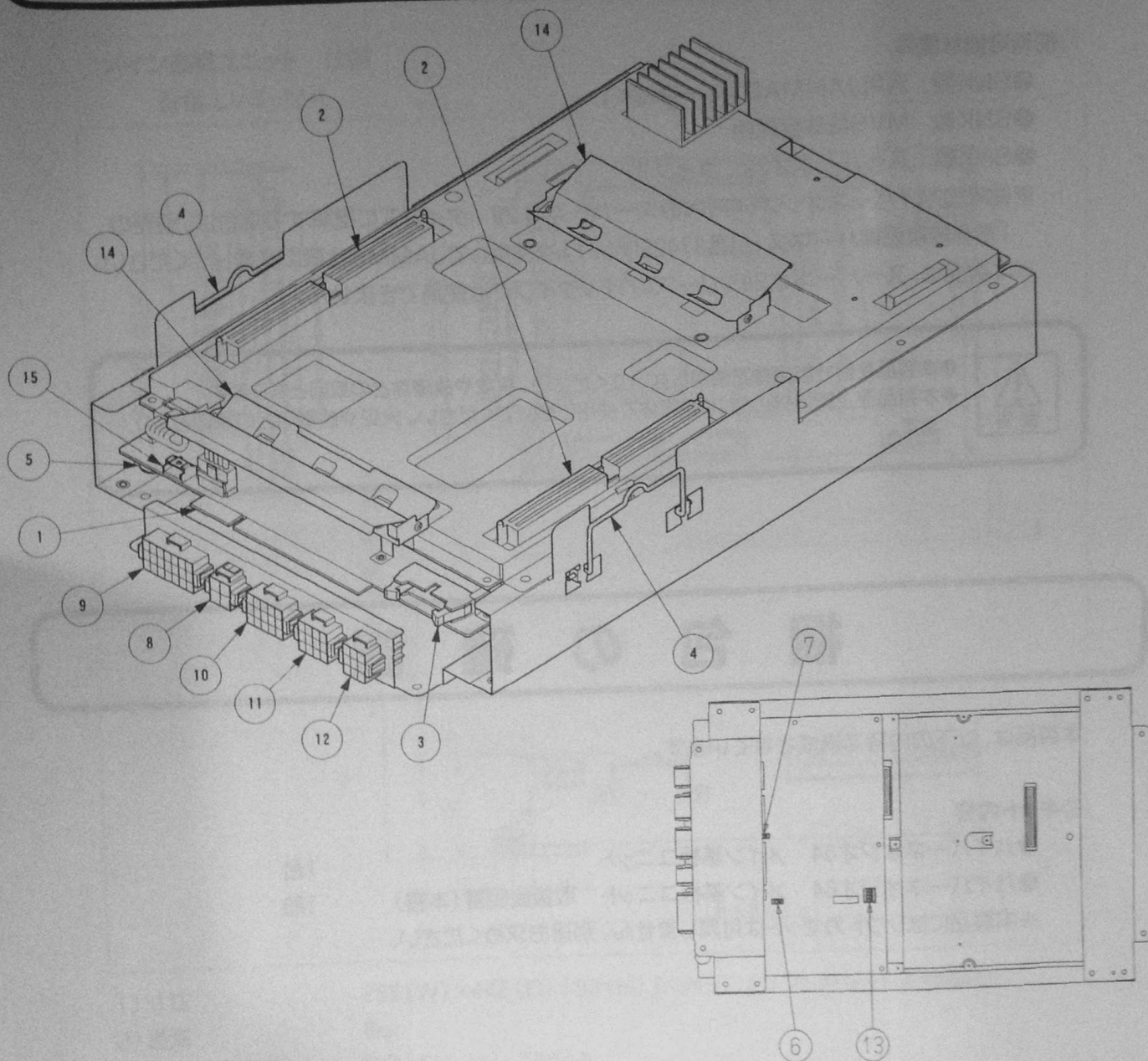
梱 包 の 確 認

本製品は、以下の内容で構成されています。

○キット内容

- | | |
|---------------------------------|----|
| ●ハイパーネオジオ64 メイン基板ユニット | 1台 |
| ●ハイパーネオジオ64 メイン基板ユニット 取扱説明書(本書) | 1冊 |
- ※本製品にはソフトカセットは付属しません。別途お求めください。

各部の名称・端子類の配置



底面図

① 3.96ピッチ 56ピンカードエッジコネクタ (JAMMA仕様)

筐体のメインハーネスを接続します

② ソフトカセット接続コネクタ

「ハイパーネオジオ64 ソフトカセット」を接続します

③ VSハーネス接続コネクタ

別売の「LVS-MA用対戦基板セット」を使用する際に使用します

④ ロックレバー

ソフトカセットを固定します

⑤ 音量ボリューム

⑥ JAMMA/MVS切換スイッチA

⑦ JAMMA/MVS切換スイッチB

⑧ 機能しません

⑨～⑫ 拡張端子

⑬ ディップスイッチ

使用しません

⑭ プッシュレバー

ソフトカセットを取り外すときに使用します

⑮ 拡張端子

メイン基板ユニットの取付

●メイン基板ユニットの設定

メイン基板ユニットを取り付ける前に、使用する筐体に合わせてメイン基板ユニットの設定を行ってください。

●JAMMA筐体を使用する場合

JAMMA/MVS切換スイッチAを「MONO/JAMMA」に設定

JAMMA/MVS切換スイッチBを「JAMMA」に設定

※音声はモノラル音声となります。

●MVS筐体を使用する場合

JAMMA/MVS切換スイッチAを「2ch/MVS」に設定

JAMMA/MVS切換スイッチBを「MVS」に設定

※音声はステレオ音声となります。



◆使用する筐体に合った正しい設定で使用してください。誤った設定で使用すると故障の原因となります。

●設置作業の準備について

設置作業に入る前に以下の物を準備してください。

- 使用可能な筐体1台
- 筐体付属品（鍵、取扱説明書など全て）
- 工具類……プラスドライバー
- ソフトカセット
- キット同梱品一式

●取付方法

①筐体のフロントドアを開け、PCB用板を取り外します。

※PCB用板に取り付けられている物がある場合は全て取り外してください（ゲーム基板等）。

②PCB用板にメイン基板ユニットを取り付け、ソフトカセットを装着します（P.7参照）。

③筐体内部に収納します。

④メイン基板ユニットの56ピンカードエッジコネクタに筐体のメインハーネスを接続します。

⑤筐体のフロントドアを閉めます。

※従来のハイパーネオジオ64対応のスーパーネオ29 タイプⅡに搭載する場合は、作業を始める前に、別売の「電源変換配線ハーネス（品番374200666）」を使用して、筐体をJAMMA仕様に変換した後、上記①～⑤の手順で取り付けてください。

ソフトカセットの脱着



◆作業をする際には必ず本体の電源を切ってから行ってください。電源を切らない場合、感電事故の原因となります。

ソフトカセットを装着するとき

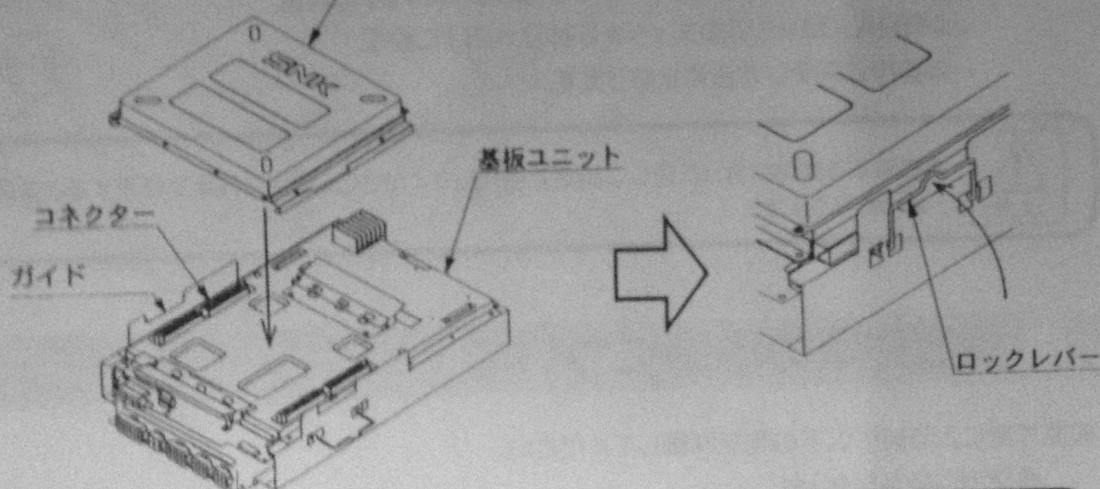
①A図のようにソフトカセットの向きに注意しながら、基板ユニットのガイドに沿って確実に押し込み、コネクタに装着します。

②B図のように、メイン基板ユニットの両側面にあるロックレバーをソフトカセットに掛けます。

A図(ソフトカセットの向きに注意)

ソフトカセット

B図



◆メイン基板ユニットの左右にあるロックレバーは、必ずソフトカセットに掛かるようにしてください。ロックレバーが掛からない場合は、装着が不十分ですので、ソフトカセットを奥まで確実に押し込んでください。

◆ソフトカセット使用時及び搬送時の際は、ソフトカセット裏面のコネクタ部にゴミや金属等の異物が入らないように注意してください。

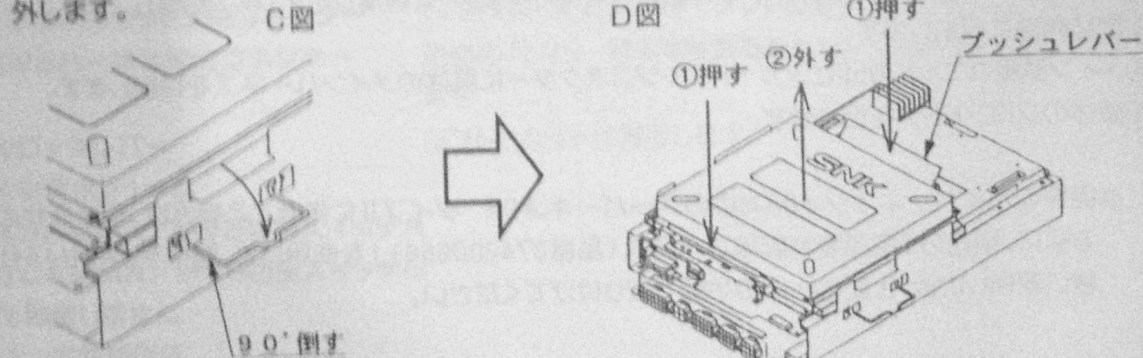
ソフトカセットを取り外すとき

①C図のように、ロックレバーを90°倒してロックを解除します。

②D図のように、ソフトカセットの前後にあるプッシュレバーを同時に押して、ソフトカセットを取り外します。

C図

D図



◆ソフトカセットを装着する(または、取り外す)際は、基板上の部品やハーネス類及び板金のエッジ部分などに触れないようにしてください。故障やケガの原因となります。

56ピンカードエッジコネクター端子配列表

●JAMMA筐体搭載時

半田面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
-5V	E	5	-5V
+12V	F	6	+12V
(誤挿入防止キー)	H	7	(誤挿入防止キー)
(コインカウンター 2)	J	8	コインカウンター 1
(コインロックアウト2)	K	9	(コインロックアウト1)
スピーカー (-)	L	10	スピーカー (+)
(オーディオ GND)	M	11	(オーディオ +)
ビデオ GREEN	N	12	ビデオ RED
ビデオ SYNC	P	13	ビデオ BLUE
サービススイッチ	R	14	ビデオ GND
(チルトスイッチ)	S	15	テストスイッチ
(コインスイッチ 2)	T	16	コインスイッチ 1
スタートスイッチ 2	U	17	スタートスイッチ 1
2Pコントロール1 UP	V	18	1Pコントロール1 UP
2Pコントロール2 DOWN	W	19	1Pコントロール2 DOWN
2Pコントロール3 LEFT	X	20	1Pコントロール3 LEFT
2Pコントロール4 RIGHT	Y	21	1Pコントロール4 RIGHT
2Pコントロール5 PUSH1	Z	22	1Pコントロール5 PUSH1
2Pコントロール6 PUSH2	a	23	1Pコントロール6 PUSH2
2Pコントロール7 PUSH3	b	24	1Pコントロール7 PUSH3
2Pコントロール8 PUSH4	c	25	1Pコントロール8 PUSH4
2Pコントロール9 スペア	d	26	1Pコントロール9 スペア
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

●MVS筐体搭載時

半田面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
-5V	E	5	-5V
+12V	F	6	+12V
(誤挿入防止キー)	H	7	(誤挿入防止キー)
(コインカウンター 2)	J	8	コインカウンター 1
(コインロックアウト2)	K	9	(コインロックアウト1)
スピーカー L (+)	L	10	スピーカー R (+)
テストスイッチ	M	11	
ビデオ GREEN	N	12	ビデオ RED
ビデオ SYNC	P	13	ビデオ BLUE
サービススイッチ	R	14	ビデオ GND
(コインスイッチ 4)	S	15	(コインスイッチ 3)
(コインスイッチ 2)	T	16	コインスイッチ 1
スタートスイッチ 2	U	17	スタートスイッチ 1
2Pコントロール1 UP	V	18	1Pコントロール1 UP
2Pコントロール2 DOWN	W	19	1Pコントロール2 DOWN
2Pコントロール3 LEFT	X	20	1Pコントロール3 LEFT
2Pコントロール4 RIGHT	Y	21	1Pコントロール4 RIGHT
2Pコントロール5 PUSH1	Z	22	1Pコントロール5 PUSH1
2Pコントロール6 PUSH2	a	23	1Pコントロール6 PUSH2
2Pコントロール7 PUSH3	b	24	1Pコントロール7 PUSH3
2Pコントロール8 PUSH4	c	25	1Pコントロール8 PUSH4
(セレクト DOWN)	d	26	(セレクト UP)
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND